

## 令和2年度前期 学生による授業評価アンケート集計結果

### 1. アンケート実施概要

#### (1) 目的

授業評価アンケートは、次の①～③を基本原則とし、本学の教育の質・教育効果を向上させることを目的として実施した。

- ① カリキュラムの改善につなげる
- ② 授業の改善につなげる
- ③ 透明性を高める

#### (2) 実施期間

中間：2020年6月15日(月)～6月25日(金)

期末：2020年7月9日(木)～7月28日(火) (※集中講義および夏季対面授業については随時実施)

#### (3) 実施科目

新型コロナウイルス感染症により、令和2年度前期においては遠隔授業が実施された。それに伴い授業評価アンケートも中間はUSPo、期末はMicrosoft Formsを活用したWebアンケートを実施することとなった。

期末アンケートの実施率は対象科目267科目に対し153科目(57.3%)、うち回答率は52.8%であった。従前のマークシート形式で実施したときに比べて低い回答率となったが、過去に本学でWebアンケートを実施したときに比べて高い数値となっている。

(参考)H26年度後期 34.5%、H27年度前期 32.4%、H27年度後期 29.2%

科目区分	開講科目	実施対象科目	実施科目	アンケート実施率	アンケート実施科目			※昨年度同期回答率
					受講登録者数	回答数	回答率	
環境科学部	103	61	35	57.4%	1,639	822	50.2%	77.3%
工学部	89	39	31	79.5%	1,888	814	43.1%	81.2%
人間文化学部	154	64	34	53.1%	1,538	863	56.1%	81.8%
人間看護学部	43	23	9	39.1%	627	426	67.9%	95.7%
全学共通教育	197	58	38	65.5%	1,116	671	60.1%	91.3%
人間学	35	17	5	29.4%	684	362	52.9%	65.3%
地域科目	6	5	1	20.0%	24	10	41.7%	90.3%
合計	627	267	153	57.3%	7,516	3,968	52.8%	82.0%

#### (4) 設問内容

##### 【あなた自身について】

設問1 シラバス(講義概要)を読んで内容を理解した上で受講しましたか。《必須》

- ①全く読まなかった ②あまり理解していなかった ③ある程度理解した ④きちんと理解した

設問2 この授業について授業時間外で学習しましたか。〈任意〉

- ①全く取り組まなかった ②あまり取り組まなかった ③ある程度取り組んだ ④かなり取り組んだ

設問3 授業に集中して受講できましたか。あるいは授業に意欲的に取り組みましたか。〈任意〉

- ①全くできなかった ②あまりできなかった ③ある程度できた ④かなりできた

設問4 あなたは、この授業の到達目標を達成できたと思いますか。《必須》

- ①全く達成できなかった ②あまり達成できなかった ③ある程度達成できた ④よく達成できた

##### 【授業について】

設問5 担当教員から授業の進め方や目標、成績評価の方法と基準について説明がありましたか。《必須》

- ①全く説明されなかった ②あまり説明がなかった ③ある程度説明があった  
④しっかりと説明があった

設問6 話し方(スピード、声の大きさ)は明瞭で聞き取りやすかったですか。〈任意〉

- ①かなり聞き取りづらかった ②聞き取りづらい時があった ③問題なく聞き取れた  
④とても聞き取りやすかった

設問7 板書やパワーポイント等の視覚情報はわかりやすかったですか。〈任意〉

- ①かなりわかりにくかった ②わかりづらい時があった ③わかりやすかった  
④とてもわかりやすかった

- 設問8 教科書や講義資料などは、授業内容を理解するのに役立ちましたか。《必須》  
①全くそう思わない ②あまりそう思わない ③ややそう思う ④とてもそう思う
- 設問9 教員は授業期間中に小テストやレポートあるいはレスポンスペーパーや質問などで学生の理解度を適宜確認していましたか。〈任意〉  
①全く確認していない ②あまり確認していない ③ときどき確認していた ④頻繁に確認していた
- 設問10 授業の進め方はどうでしたか。〈任意〉  
①遅いと感じた ②速いと感じた ③だいたい適切だったと思う ④とても良かったと思う
- 設問11 この授業は、総合的に判断して満足のできる授業でしたか。《必須》  
①満足していない ②あまり満足していない ③やや満足している ④とても満足している
- 設問12 この授業を受講して、その分野を今後も継続して勉強してみたいと思いましたが。《必須》  
①全く思わなかった ②あまり思わなかった ③ある程度思った ④強く思った
- 設問13 この授業でよかった点を記述してください。(自由記述)
- 設問14 この授業で改善して欲しい点を記述してください。(自由記述)

## 2. アンケートの集計結果

※(1)(2)については問10(授業の進め方)を除く

### (1) 平均ポイント (学部等別)

…最高

…最低

アンケート項目	環境	工	人文	人看	全共	人間学	地域	全体
Q1. シラバスの内容の理解	3.02	2.99	3.10	3.02	2.93	3.24	3.00	3.04
(標準偏差)	0.63	0.63	0.61	0.60	0.70	0.61	0.63	0.64
Q2. 授業時間外学習	0.61	2.81	2.61	3.27	2.66	2.20	3.00	2.84
(標準偏差)	0.77	0.73	0.83	0.73	0.80	0.83	0.89	0.81
Q3. 授業への集中度、意欲	3.11	3.12	3.25	3.31	3.17	3.25	3.20	3.19
(標準偏差)	6.50	0.64	0.61	0.62	0.63	0.55	0.60	0.63
Q4. 到達目標の達成	2.89	2.90	3.06	3.02	2.88	3.12	3.10	2.96
(標準偏差)	0.62	0.61	0.48	0.54	0.62	0.48	0.54	0.58
Q5. 授業の進め方、成績評価等の説明	3.16	3.26	3.32	3.28	3.14	3.37	3.30	3.24
(標準偏差)	0.67	0.61	0.63	0.60	0.69	0.62	0.46	0.65
Q6. 話し方(スピード、声の大きさ等)	2.15	2.08	2.58	2.57	1.92	1.14	3.40	3.28
(標準偏差)	0.73	0.74	0.68	0.69	0.70	0.64	0.49	0.71
Q7. 視覚情報(板書、スライド等)	2.54	2.65	2.82	3.07	2.47	2.23	3.50	3.16
(標準偏差)	0.79	0.81	0.70	0.74	0.77	0.67	0.67	0.76
Q8. 講義資料(教科書、資料等)	3.26	3.29	3.51	3.45	3.36	3.56	3.60	3.39
(標準偏差)	0.67	0.68	0.56	0.63	0.65	0.54	0.49	0.64
Q9. 学生の理解度の確認	3.27	3.23	3.58	3.57	2.92	3.09	3.90	3.59
(標準偏差)	6.30	0.65	0.54	0.55	0.81	0.57	0.30	0.64
Q11. 総合的な満足度	3.02	3.12	3.39	3.30	3.07	3.38	3.10	3.19
(標準偏差)	0.74	0.74	0.62	0.71	0.78	0.61	0.54	0.72
Q12. 当該分野への興味・関心	2.91	3.00	3.20	3.18	2.97	3.17	3.10	3.06
(標準偏差)	0.74	0.72	0.62	0.69	0.75	0.62	0.54	0.71

### (2) 平均ポイント (学年別)

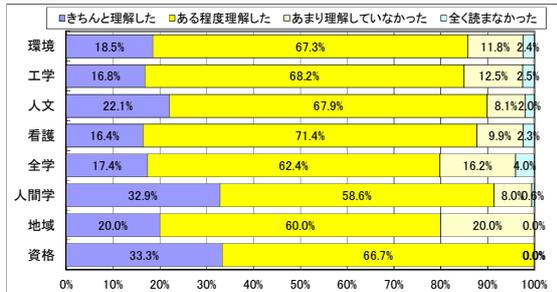
アンケート項目	1年	2年	3年	4年	全体
Q1. シラバスの内容の理解	3.03	3.01	3.07	3.15	3.04
(標準偏差)	0.62	0.67	0.60	0.72	0.64
Q2. 授業時間外学習	2.45	2.85	2.95	2.71	2.84
(標準偏差)	0.81	0.79	0.75	0.75	0.81
Q3. 授業への集中度、意欲	3.18	3.16	3.22	3.29	3.19
(標準偏差)	0.61	0.65	0.64	0.57	0.63
Q4. 到達目標の達成	2.92	2.97	3.00	3.06	2.96
(標準偏差)	0.59	0.58	0.56	0.51	0.58
Q5. 授業の進め方、成績評価等の説明	3.20	3.22	3.29	3.49	3.24
(標準偏差)	0.67	0.64	0.61	0.63	0.57
Q6. 話し方(スピード、声の大きさ等)	1.76	2.22	2.57	2.50	3.28
(標準偏差)	0.65	0.71	0.75	0.61	0.71
Q7. 視覚情報(板書、スライド等)	2.43	2.67	2.89	2.81	3.16
(標準偏差)	0.77	0.77	0.75	0.65	0.76
Q8. 講義資料(教科書、資料等)	3.41	3.35	3.38	2.48	3.39
(標準偏差)	0.65	0.65	0.64	0.60	0.64
Q9. 学生の理解度の確認	3.04	3.36	3.51	3.55	3.59
(標準偏差)	0.73	0.61	0.56	0.58	0.64
Q11. 総合的な満足度	3.19	3.13	3.24	3.40	3.19
(標準偏差)	0.72	0.74	0.70	0.64	0.72
Q12. 当該分野への興味・関心	3.07	3.01	3.07	3.18	3.06
(標準偏差)	0.71	0.72	0.69	0.63	0.71

**(3) 回答者数**

所属	1年	2年	3年	4年	その他	無回答	合計
11 環境生態学科	69	46	40	1	0	0	156
12 環境政策・計画学科	133	69	45	9	0	0	256
13 環境建築デザイン学科	70	30	100	4	1	0	205
14 生物資源管理学科	128	167	91	12	1	0	399
21 材料科学科	165	105	112	13	4	0	399
22 機械システム工学科	68	62	91	7	0	0	228
23 電子システム工学科	114	119	88	18	0	0	339
30 地域文化学科	165	136	108	30	0	0	439
33 生活デザイン学科	69	124	7	1	0	0	201
34 生活栄養学科	55	136	35	5	0	0	231
35 人間関係学科	114	101	63	10	0	0	288
37 国際コミュニケーション学科	154	85	19	9	2	0	269
41 人間看護学科	198	153	203	1	0	0	555
その他	0	1	1	0	18	0	20
無回答(不明)	3	3	1	0	0	0	7
合計	1,505	1,337	1,004	120	26	0	3,992

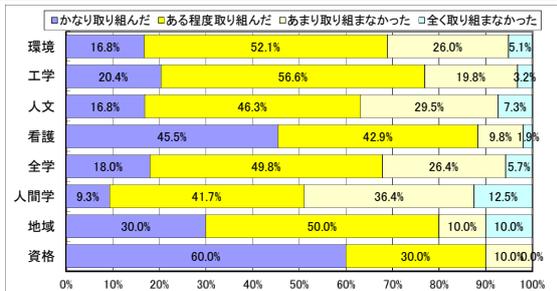
**(4) 項目別結果 — 開講科目の所属区分別 —**

**設問1 シラバス(講義概要)を読んで内容を理解した上で受講しましたか。**



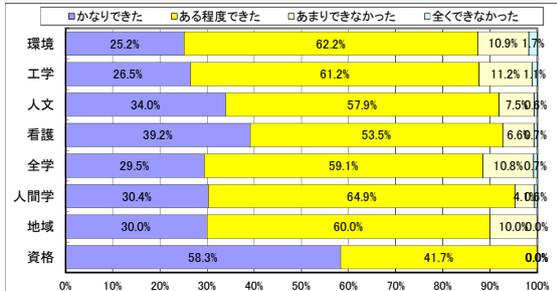
全学平均では、8割以上が「きちんと理解した」「ある程度理解した」と回答している。これは令和2年度前期(遠隔授業実施)以前と相違ない。  
 すべての所属科目において8割以上の学生が【理解した】という回答から、シラバスを事前に確認することが学生に浸透してきていることがうかがえる。特に人間学科目、地域科目、資格科目については「全く読まなかった」という回答が1%未満である。

**設問2 この授業について授業時間外で学習しましたか。(任意)**



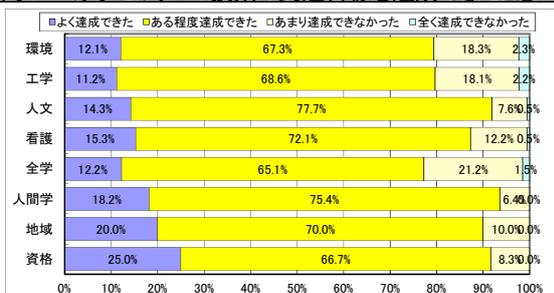
令和2年度前期はオンデマンド授業を実施したことにより、従前のような授業時間と授業時間外の境界が曖昧になった。  
 そのため回答者により「授業時間外」のとらえ方が異なるものの、多くの科目で【取り組んだ】と回答されている。特に人間看護学部科目および資格科目は8割強～9割に達している。

**設問3 授業に集中して受講できましたか。あるいは授業に意欲的に取り組みましたか。(任意)**



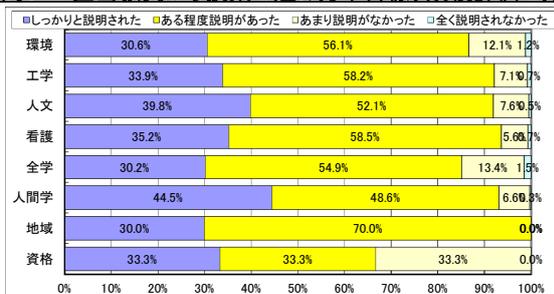
科目の所属にかかわらず、多くの学生が授業に集中し、意欲的に受講することが【できた】と回答している。最少の環境科学部科目でも87.4%と、8割強の学生が授業への意欲的な姿勢をみせている。  
 単純な比率のみの比較では、全所属科目において令和元年度以前よりも集中的・意欲的に受講【できた】と回答する割合が高くなっている。

**設問4 あなたは、この授業の到達目標を達成できたと思いますか。**



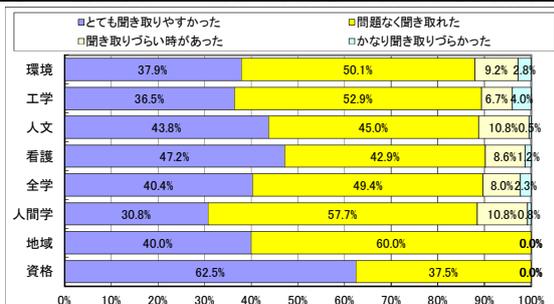
多くの科目において、受講した授業の到達目標を【達成した】と感じている学生が多い。最多の人間学科目で93.6%、最少の全学科目でも77.3%となっている。

**設問5 担当教員から授業の進め方や目標、成績評価の方法と基準について説明がありましたか。**



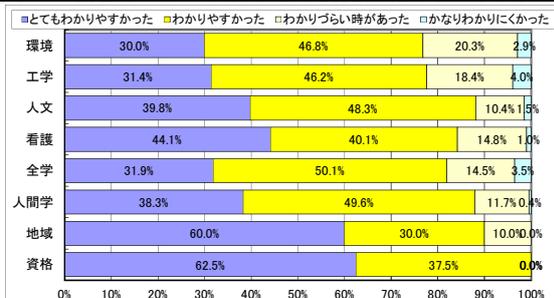
多くの科目において担当教員から授業の進め方や目標、成績評価の方法と基準について【説明された】と回答している。急遽の遠隔授業への対応であったにもかかわらず、比率としては従前までと大差はない。  
資格科目においては数値が分散するかたちとなった。非常勤教員が担当科目が集中し、常勤教員に比べ学生とのコミュニケーション機会が限定されたことが一因と考えられる。

**設問6 話し方(スピード、声の大きさ)は明瞭で聞き取りやすかったですか。(任意)**



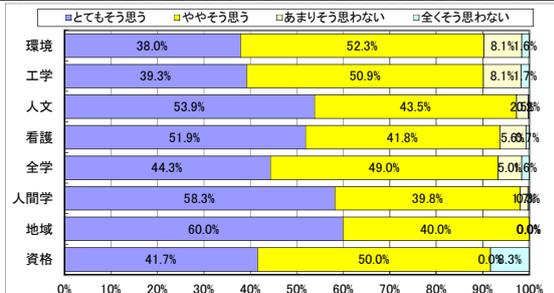
オンデマンド形式の遠隔授業であるが、受講する科目によっては教員が予め録画した動画等を教材に授業展開がされた。  
回答した多くの学生が、教員の話し方(スピード、声の大きさ)については明瞭で聞き取りやすかったと感じている。

**設問7 板書やパワーポイント等の視覚情報はわかりやすかったですか。(任意)**



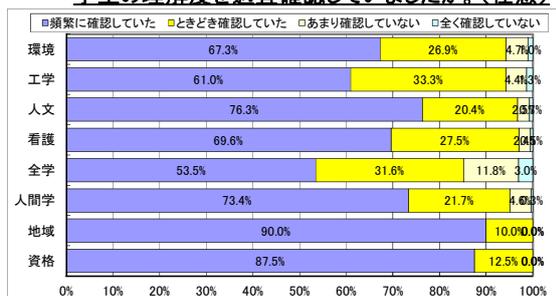
オンデマンド形式の遠隔授業により、板書は教員作成の動画内、パワーポイントはUSPoやOneDrive上に掲載されるかたちで提供された。  
7割強～8割の学生が【わかりやすかった】と回答している。単純な比率の比較になるが、これは令和2年度前期以前と大差ない。所属科目によっては今年度の方が【わかりやすかった】と回答しているものもある。

**設問8 教科書や講義資料などは、授業内容を理解するのに役立ちましたか。**



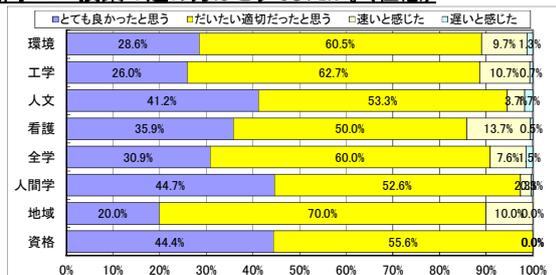
全所属科目において、教科書や講義資料が授業内容を理解するのに役立ったと【思う】学生が9割を超えている。これは令和2年度以前よりも高い水準であり、人間文化学部科目・人間看護学部科目・人間学科目・地域科目においては「とても思う」と回答した学生が5割を超えている。

**設問9 教員は授業期間中に小テストやレポートあるいはレスポンスペーパーや質問などで学生の理解度を適宜確認していましたか。(任意)**



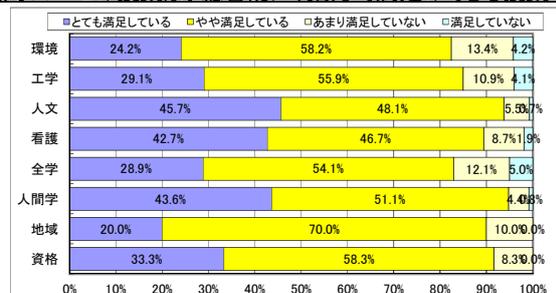
回答した学生の多くが、教員により授業中の小テストやレスポンスペーパー等を用いた学生の理解度把握がおこなわれていたことを実感している。  
地域科目にいたっては回答者全員が【確認していた】と感じ、9割が「頻繁に確認していた」と回答している。

**設問10 授業の進め方はどうでしたか。(任意)**



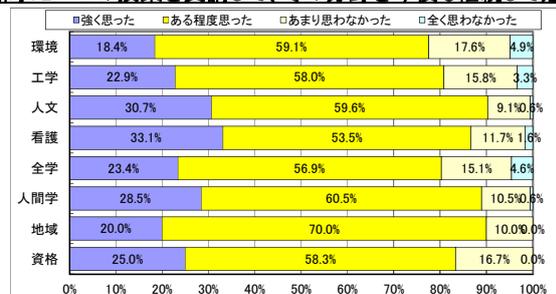
回答した学生の多くが授業の進め方について【適切だった】と回答している。

**設問11 この授業は、総合的に判断して満足のできる授業でしたか。**



全所属科目について多くの学生が受講授業に対して【満足している】と回答している。特に人間文化学部・人間学科目・地域科目・資格科目については9割を超えている。  
「あまり満足していない」と感じる割合が微増した科目もあるが、「満足していない」と回答された科目は全体的に減少するかたちとなった。

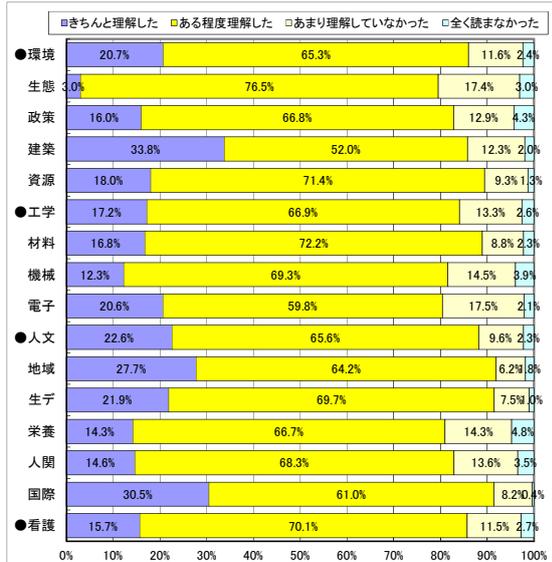
**設問12 この授業を受講して、その分野を今後も継続して勉強してみたいと思いましたが。**



全所属科目において7割強の学生が、今後もその分野を継続して勉強してみたいと【思った】と感じている。特に人間文化学部科目においては7.0ポイント上昇するかたちとなった。  
「全く思わなかった」と回答された科目も全体として減少している。

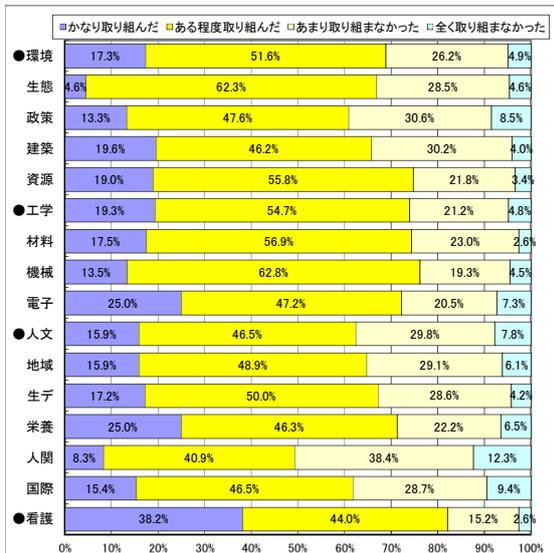
(5) 項目別結果 — 回答者の所属学科別 —

設問1 シラバス(講義概要)を読んで内容を理解した上で受講しましたか。



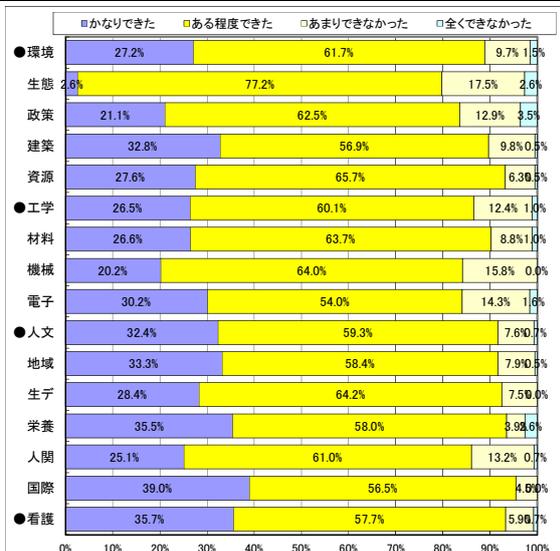
ほとんどの学科の回答者8割がシラバス(講義概要)を読み内容を【理解した】上で受講したと回答している。  
 資格取得を目指す学科は、シラバスの内容に関わらず履修する必要があるため、内容を確認をする学生が少ない傾向にあったが、令和2年度前期においては他学科との小さくなっている。  
 全体としても、これまでは「全く読まなかった」という回答が1割を超える学科が複数あったものの、今年度については全学科5%以下に収まっている。

設問2 この授業について授業時間外で学習しましたか。(任意)



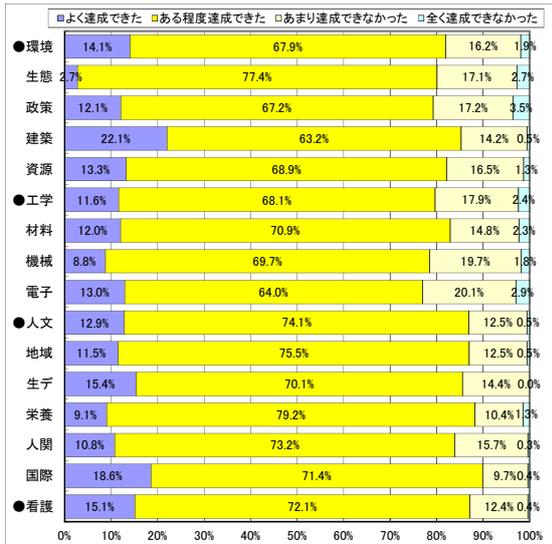
令和2年度前期はオンデマンド授業を実施したことにより、従前のような授業時間と授業時間外の境界が曖昧になった。  
 そのため回答者により「授業時間外」のとりえ方が異なるものの、多くの学生が【取り組んだ】と回答している。  
 「全く取り組まなかった」と回答している学生も全体を通して減少している。

設問3 授業に集中して受講できましたか。あるいは授業に意欲的に取り組みましたか。(任意)



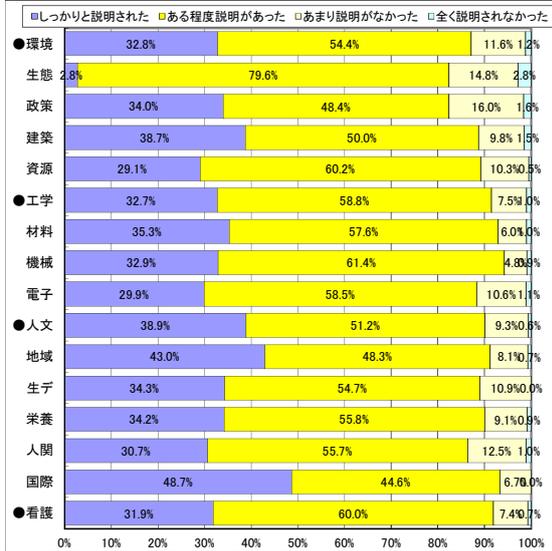
回答者の多くが授業に集中し意欲的に取り組むことが【できた】と回答している。特に人間文化学部については例年8割半程度だったものが、多くの学科において9割を近い(超える)学生が【できた】と回答している。  
 また全体を通して「全くできなかった」という回答は減少している。

**設問4 あなたは、この授業の到達目標を達成できたと思いますか。**



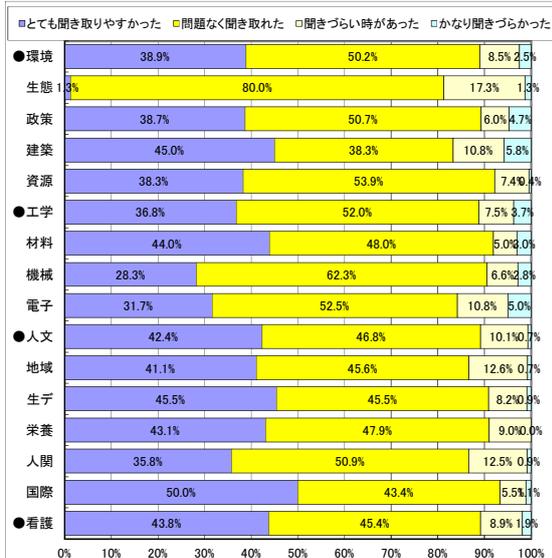
多くの学生が授業における到達目標を【達成できた】と実感している。令和元年度前期においては7割に達しない学科もあったものの、今年度においては全学科において7割強以上の学生が達成を実感している。国際コミュニケーション学科においては、9割を超える数値となった。

**設問5 担当教員から授業の進め方や目標、成績評価の方法と基準について説明がありましたか。**



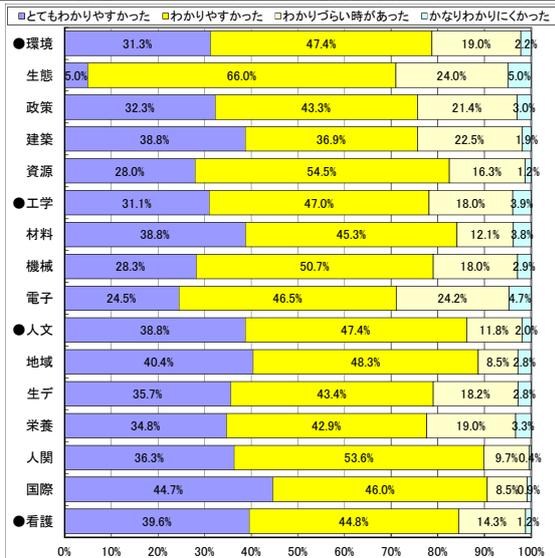
多くの学科において、授業の進め方や成績評価方法について【説明された】と回答されている。環境生態学科、環境政策・計画学科については例年9割近い学生が【説明された】と回答していたものの、今回は8割前半に減少するかたちとなった。

**設問6 話し方(スピード、声の大きさ)は明瞭で聞き取りやすかったですか。(任意)**



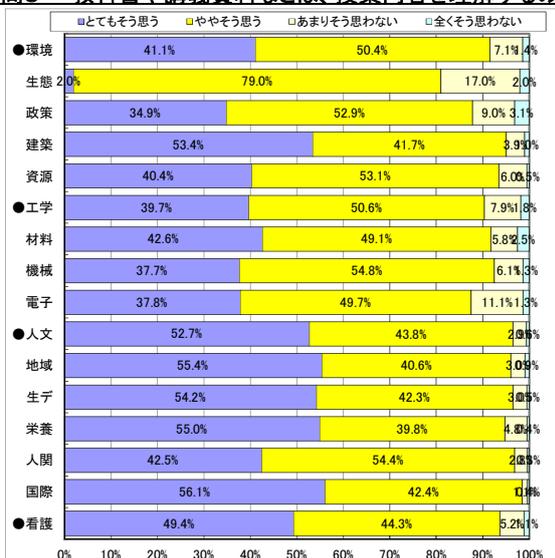
回答者多くが教員の話し方について明瞭で【聞き取りやすかった】と回答し、全学科において8割を超えている。

**設問7 板書やパワーポイント等の視覚情報はわかりやすかったですか。(任意)**



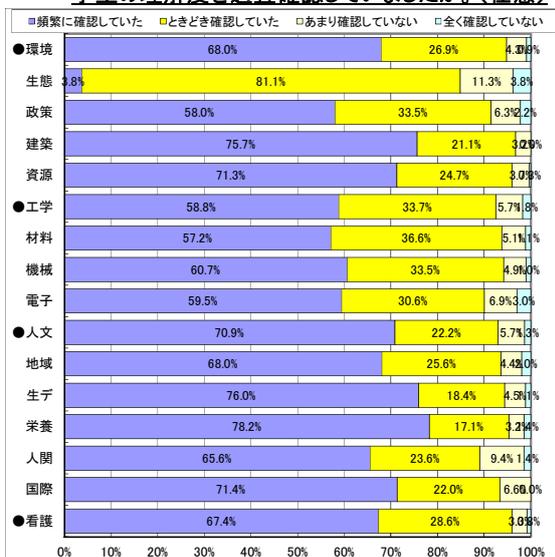
回答者の多くが板書やパワーポイント等の資格情報が【わかりやすかった】と回答している。学科よってばらつきがみられ、【わかりやすかった】(「とてもわかりやすかった」「わかりやすかった」)の最小値と最大値には19.7ポイント、「とてもわかりやすかった」では39.7ポイントの差がある。

**設問8 教科書や講義資料などは、授業内容を理解するのに役立ちましたか。**



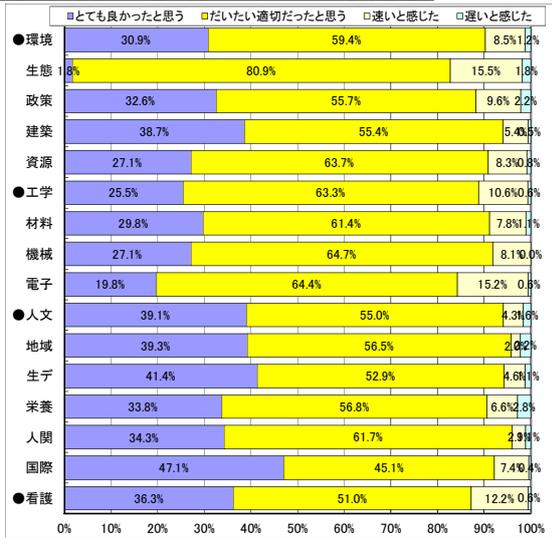
回答者の多くが、授業内容を理解するのに教科書や講義資料等が役立ったと【思う】と感じている。最少値の環境生態学科でも8割を超えている。令和元年度前期では役立ったと【思う】と回答した割合が9割を超えた学科は3学科であったが、今年度においては10学科に上昇した。オンデマンド形式の遠隔授業により教科書や講義資料中心の授業が展開されたことが要因と考えられる。

**設問9 教員は授業期間中に小テストやレポートあるいはレスポンスペーパーや質問などで学生の理解度を適宜確認していましたか。(任意)**



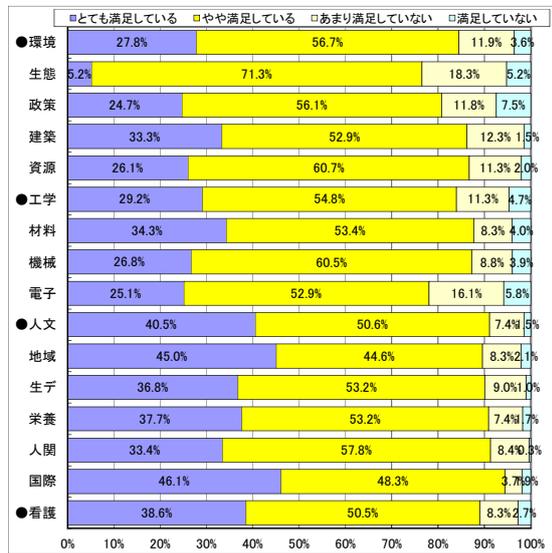
回答者の多くが、授業期間中に教員が小テストやレスポンスペーパー等を用いて学生の授業理解度を【確認していた】と回答している。学科によってばらつきはあるものの、頻繁に学生の授業理解度の把握がおこなわれていたと考えられる。

設問10 授業の進め方はどうでしたか。(任意)



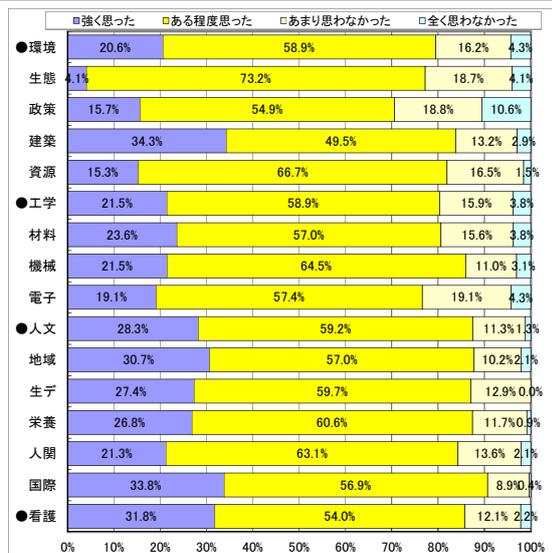
回答者の多くが授業の進め方について【適切】であったと回答していて、回答数が9割を超える学科も複数見受けられる。

設問11 この授業は、総合的に判断して満足のできる授業でしたか。



多くの学科で受講授業に対し【満足している】と回答している。国際コミュニケーション学科では94.4%と高い数値となっている。  
【満足していない】という回答割合も全体としては前年同期と大差ないものの、学科によっては2割に達している学科もある(環境生態学科、電子システム工学科)。  
遠隔授業の実施により学内でしか実施できない実験・実習が延期等を余儀なくされたことが一因として考えられる。

設問12 この授業を受講して、その分野を今後も継続して勉強してみたいと思いましたが。



回答者の所属学科により、ややばらつきがみられるが、全学科において7割以上の学生が引き続き継続して勉強したいと【思った】と回答している。人間文化学部では全学科で8割以上が、今後も継続して勉強したいと【思う】と回答されている。